

黒部宇奈月キャニオンルートロゴマークについて

- 黒部宇奈月キャニオンルートブランドイメージを統一するロゴマークを制作
- 黒部川での電源開発の歴史を体感し、裏剣等を望むことができる新たな観光ルートイメージを表現

黒部宇奈月キャニオンルートについて



黒部宇奈月キャニオンルート

KUROBE-UNAZUKI CANYON ROUTE

解説（イメージするもの）

山（全体）	キャニオンルートが貫く黒部の奥山、タル沢横坑から望む裏剣
中央の白いギザギザ	日本有数のV字峡谷を流れる黒部川の流れ、裏剣の雪渓（氷河）、水力発電で生み出される電気
左の山の青	青い空に映える裏剣、黒部湖
右の山の黄	生み出される電気、黒部峡谷の岩肌
文字のフォント	インパクトがあり印象に残りやすい字体（コーポレート・ロゴ）

黒部宇奈月キャニオンルートロゴマークについて

○有識者のコメント

「ロゴマークは、立山連峰を表すブルーと発電されるエネルギーのイエローで構成されている。奇をてらわず威風堂々とデザインされたロゴマークは、世界の山岳観光の印として愛され続けるだろう。」

(県総合デザインセンター所長：桐山登士樹)

黒部宇奈月キャニオンルートロゴマークについて

○今後の活用

➤ 色やサイズを指定した使用マニュアルと使用手続きなどを定めた使用規程を作成

➤ 黒部宇奈月キャニオンルートとのPRとともに、ブランドイメージの向上に資するものに活用

例：専門ガイドのユニフォームやヘルメット、
県内産品を活用した土産品など



担当：観光振興室観光戦略課